

「SS-485I-WPS-2」デバイス変更に伴う後継型番のご案内

日頃は弊社製品をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

発売以来ご愛顧を頂いておりました SS-485I-WPS-2 のデバイス変更に伴い、後継型番をご案内申し上げます。
ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【対象製品】

SS-485I-WPS-2

【変更理由】

生産性向上により、安定供給を継続する為

【後継型式】

[SS-485i-WPS-2-U](#)

【仕様比較 1 (変更部分)】

	現行品「SS-485I-WPS-2」	後継型式「SS-485i-WPS-2-U」
外形寸法	140x102x29	140.4x101x28.1
動作温度	3~60℃	-20~70℃
RS232C 側 Dsub9 ピンコネクタ 1pin 9pin	常に短絡で+3V 以上出力	JP9 にて設定可能 ・ 切断(工場出荷) ・ 折り返し(電圧出力無し)
接続ユニット数	32 台	32 台 48KΩ 機なら 128 台
RS485 受信入力抵抗値	12KΩ 以上	48KΩ 以上
RTS による RS485 出力制御機能	あり	廃止
外部 CLK 機能	あり	廃止
外部電源供給	絶縁+5V (150mA)	絶縁+5V (50mA)
絶縁方式	フォトカプラと DC-DC 電源	μ Module®

【仕様比較 2 ディップスイッチ : DSW-1, 2 (変更部分)】

[SS-485I-WPS-2]

[SS-485i-WPS-2-U]

- ・ DSW-1 SW-1, 2 従来機能廃止 内部設定へ変更
- ・ DSW-2 SW-3, 4 従来機能廃止 常時 ONへ変更
- ・ DSW-2 SW-5, 6 従来機能廃止 内部設定へ変更
- ・ DSW-2 SW-9, 10 従来機能廃止 内部設定へ変更

DSW-1	各種設定
SW-1	送受信切替信号選択
ON	RTS信号による送受信切替
OFF ●	内部クロックによる送受信切替
SW-2	内部または外部クロックの選択
ON ●	送受信切替に内部クロックを選択
OFF	送受信切替に外部(DTR端子より供給)クロックを選択
SW-3	エコーバック(ラインモニタ)の許可、禁止
ON	エコーバック(ラインモニタ)の許可
OFF ●	エコーバック(ラインモニタ)の禁止
SW-4	RS-232CのDTR-DSR接続または切断設定
ON ●	RS-232CのDTR-DSR接続
OFF	RS-232CのDTR-DSR切断
SW-5	内部設定
ON ●	固定
SW-6	FGとSGの接続または切断設定
ON ●	FGとSGの接続
OFF	FGとSGの切断
SW-7	内部設定
OFF ●	固定
SW-8	内部設定
OFF ●	固定

DSW-2				各種設定
SW-1	SW-2	SW-3	SW-4	内部設定
ON ●	ON ●	OFF ●	OFF ●	固定
SW-5	SW-6			内部設定
OFF ●	OFF ●			固定
SW-7	SW-8	SW-9	SW-10	ターミネータの接続または切断の設定
ON ●	ON ●	OFF ●	OFF ●	ターミネータを接続する
OFF	OFF	OFF	OFF	ターミネータを切断する

DSW-1	各種設定
SW-1	内部設定
OFF ●	固定
SW-2	内部設定
ON ●	固定
SW-3	エコーバック(ラインモニタ)の許可、禁止
ON	エコーバック(ラインモニタ)の許可
OFF ●	エコーバック(ラインモニタ)の禁止
SW-4	RS-232CのDTR-DSR接続または切断設定
ON ●	RS-232CのDTR-DSR接続
OFF	RS-232CのDTR-DSR切断
SW-5	内部設定
ON ●	固定
SW-6	FGとSGの接続または切断設定
ON ●	FGとSGの接続
OFF	FGとSGの切断
SW-7	内部設定
OFF ●	固定
SW-8	内部設定
OFF ●	固定

DSW-2				各種設定
SW-1	SW-2	SW-3	SW-4	内部設定
ON ●	ON ●	ON ●	ON ●	固定
SW-5	SW-6			内部設定
OFF ●	OFF ●			固定
SW-7	SW-8			ターミネータの接続または切断の設定
ON ●	ON ●			ターミネータを接続する
OFF	OFF			ターミネータを切断する
SW-9	SW-10			内部設定
OFF ●	OFF ●			固定

【価格】

37,000 円 (変更なし)

【移行時期】

2017 年 4 月

今後とも、弊社製品をお引き立てくださいますよう、謹んでお願い申し上げます

システムサコム工業株式会社